



2026年8月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月13日

上場会社名 株式会社コナラ 上場取引所 東
 コード番号 4176 URL <https://coconala.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 鈴木 歩
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 国原 啓司 TEL 03(6712)7771
 半期報告書提出予定日 2026年4月13日 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年8月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年9月1日～2026年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期中間期	4,991	5.8	231	17.0	231	35.3	157	△1.4
2025年8月期中間期	4,715	69.7	198	6.7	171	9.5	160	14.8

(注) 包括利益 2026年8月期中間期 157百万円 (35.5%) 2025年8月期中間期 116百万円 (22.7%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期中間期	7.01	6.83
2025年8月期中間期	6.71	6.56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年8月期中間期	6,352	2,566	33.2
2025年8月期	6,325	2,417	31.8

(参考) 自己資本 2026年8月期中間期 2,106百万円 2025年8月期 2,011百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2026年8月期	-	0.00	-	-	-
2026年8月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年8月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	16.9	450	75.7	450	98.0	360	17.3	15.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年8月期中間期	24,054,300株	2025年8月期	24,047,300株
② 期末自己株式数	2026年8月期中間期	1,654,390株	2025年8月期	1,468,853株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年8月期中間期	22,493,972株	2025年8月期中間期	23,851,088株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結貸借対照表に関する注記)	10
(中間連結損益計算書に関する注記)	10
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	11
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当社におきましては、「一人ひとりが『自分のストーリー』を生きていく世の中をつくる」をビジョンに掲げ、EC型のサービスマーケットプレイスである「ココナラスキルマーケット」等のサービスを展開しており、唯一無二のサービスECプラットフォームとなることを目指しております。

当社がターゲットとする個人・企業間サービスにおいては、潜在市場規模は約37兆円と非常に大きい一方（日本総合研究所による推定値）、オンラインで取引される比率は米国と比較して非常に小さいとされています。オンラインでのサービス取引は、人生100年時代の到来や働き方改革でライフスタイルが従来とは大きく変化する中、社会的にも重要性の高い市場と考えております。

当中間連結会計期間につきましては、「ココナラスキルマーケット」において、従来の出品者支援サービスを刷新したセラーサクセスの提供を開始し、月額固定型の新たな収益源を創出した他、PayPayでの購入に対応するなど、ココナラ経済圏のさらなる拡大が進みました。また、「エージェント」においては、新規事業として「ココナラBPO」を立ち上げ、法人ユーザーのニーズに包括的に応える体制を整えております。さらに、顧客・社内の両面でAI活用を強力に推進し、サービス提供の効率化と付加価値の最大化に努めました。

この結果、当中間連結会計期間の流通総額は8,498,408千円（前年同期比1.2%増）、売上高は4,991,173千円（前年同期比5.8%増）、営業利益は231,813千円（前年同期比17.0%増）、経常利益は231,961千円（前年同期比35.3%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は157,789千円（前年同期比1.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① マーケットプレイス

「マーケットプレイス」においては、「ココナラスキルマーケット」、「ココナラ募集」及び「ココナラ法律相談」が着実に成長しました。「ココナラスキルマーケット」では、購入者の利便性向上と決済手段の多様化を図るため、2025年12月にキャッシュレス決済サービスPayPayを導入しました。また、2026年1月には出品者支援サービスであるセラーサポートを刷新し、データ分析に特化した機能を大幅に拡張したセラーサクセスの提供を開始しました。

この結果、売上高は2,970,514千円（前年同期比8.9%増）、セグメント利益は366,636千円（前年同期比13.4%増）となりました。

② エージェント

「エージェント」においては、「ココナラアシスト」が急成長を遂げている他、株式会社ココナラテックの業績についても営業効率が大幅に改善し、売上の拡大が加速しております。2026年1月には新規事業として「ココナラBPO」を立ち上げ、「営業代行」「補助金サポート」「SNS運用代行」及び「HRアドバイザー」の各サービスを順次リリースしました。

この結果、売上高は2,020,658千円（前年同期比1.7%増）、セグメント損失は134,822千円（前年同期は107,770千円のセグメント損失）となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当中間連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末より27,398千円増加し、6,352,633千円となりました。

これは主に、その他流動資産が59,774千円減少した一方、現金及び預金が74,744千円増加したことによるものであります。

（負債）

当中間連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末より121,673千円減少し、3,786,299千円となりました。

これは主に、長期借入金104,994千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末より149,071千円増加し、2,566,334千円となりました。

これは主に、自己株式の取得により株主資本が63,007千円減少した一方、利益剰余金が157,789千円、新株予約権が55,054千円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末より74,744千円増加し、3,010,744千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、326,127千円の収入（前年同期は22,488千円の支出）となりました。これは主に税金等調整前中間純利益231,961千円の発生、株式報酬費用59,937千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、37,218千円の支出（前年同期は201,069千円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出41,291千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、214,165千円の支出（前年同期は217,455千円の支出）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出104,994千円、自己株式の取得による支出99,981千円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年10月14日の「2025年8月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる場合があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,936,000	3,010,744
売掛金	874,589	890,152
前払費用	187,444	242,267
未収還付法人税等	2	—
その他	250,105	190,330
流動資産合計	4,248,143	4,333,495
固定資産		
有形固定資産		
建物	261,483	261,794
工具、器具及び備品	106,358	99,961
建設仮勘定	—	24,750
減価償却累計額	△188,945	△202,670
有形固定資産合計	178,896	183,835
無形固定資産		
ソフトウェア	15,331	28,236
のれん	919,735	875,766
顧客関連資産	317,335	286,850
無形固定資産合計	1,252,402	1,190,852
投資その他の資産		
長期前払費用	5,156	25,461
差入保証金	500,227	490,262
繰延税金資産	134,530	123,650
その他	3,778	3,778
投資その他の資産合計	643,693	643,153
固定資産合計	2,074,992	2,017,841
繰延資産		
株式交付費	587	—
社債発行費	1,511	1,295
繰延資産合計	2,098	1,295
資産合計	6,325,234	6,352,633

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	270,457	293,012
未払金	446,226	399,972
未払費用	75,532	74,155
未払法人税等	57,098	89,308
前受金	722,364	777,345
預り金	882,360	798,866
1年内返済予定の長期借入金	209,988	209,988
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
賞与引当金	2,224	24,718
ポイント引当金	2,320	2,426
クーポン引当金	8,742	9,145
その他	80,918	80,965
流動負債合計	2,778,232	2,779,904
固定負債		
社債	60,000	50,000
長期借入金	934,201	829,207
繰延税金負債	98,543	90,148
資産除去債務	36,995	37,039
固定負債合計	1,129,739	1,006,394
負債合計	3,907,972	3,786,299
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,255,356	1,255,688
資本剰余金	1,019,123	1,018,480
利益剰余金	255,323	413,112
自己株式	△518,109	△581,116
株主資本合計	2,011,693	2,106,164
新株予約権	401,116	456,170
非支配株主持分	4,452	3,998
純資産合計	2,417,262	2,566,334
負債純資産合計	6,325,234	6,352,633

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
売上高	4,715,404	4,991,173
売上原価	1,704,876	1,832,537
売上総利益	3,010,527	3,158,636
販売費及び一般管理費	2,812,334	2,926,823
営業利益	198,193	231,813
営業外収益		
受取利息	1,728	2,784
受取還付金	1,046	1,277
受取損害賠償金	—	2,360
経営指導料	7,727	—
債務勘定整理益	—	4,253
その他	2,468	663
営業外収益合計	12,971	11,338
営業外費用		
支払利息	7,042	7,774
投資有価証券評価損	30,000	—
持分法による投資損失	207	—
その他	2,530	3,416
営業外費用合計	39,781	11,190
経常利益	171,383	231,961
特別損失		
子会社株式売却損	1,409	—
特別損失合計	1,409	—
税金等調整前中間純利益	169,974	231,961
法人税等、住民税及び事業税	65,388	72,141
法人税等調整額	△9,298	2,485
法人税等合計	56,090	74,626
中間純利益	113,883	157,334
非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△46,124	△454
親会社株主に帰属する中間純利益	160,008	157,789

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年9月1日 至 2025年2月28日）	当中間連結会計期間 （自 2025年9月1日 至 2026年2月28日）
中間純利益	113,883	157,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,240	—
その他の包括利益合計	2,240	—
中間包括利益	116,124	157,334
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	160,022	157,789
非支配株主に係る中間包括利益	△43,898	△454

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	169,974	231,961
減価償却費	26,618	40,660
繰延資産償却額	1,977	803
のれん償却額	43,969	43,969
顧客関連資産償却費	30,485	30,485
差入保証金償却額	5,138	9,965
投資有価証券評価損益（△は益）	30,000	—
株式報酬費用	80,060	59,937
受取利息	△1,728	△2,784
支払利息	7,086	7,817
持分法による投資損益（△は益）	207	—
子会社株式売却損益（△は益）	1,409	—
売上債権の増減額（△は増加）	140,405	△16,551
前払費用の増減額（△は増加）	△116,154	△47,565
長期前払費用の増減額（△は増加）	2,071	3,694
仕入債務の増減額（△は減少）	△98,352	22,555
未払金の増減額（△は減少）	△39,952	△46,253
未払費用の増減額（△は減少）	△51,627	△1,376
未払法人税等（外形標準課税）の増減額（△は減少）	△5,441	5,475
未払消費税等の増減額（△は減少）	△68,927	187
前受金の増減額（△は減少）	169,227	54,980
預り金の増減額（△は減少）	△212,439	△83,493
貸倒引当金の増減額（△は減少）	—	989
賞与引当金の増減額（△は減少）	—	22,494
ポイント引当金の増減額（△は減少）	472	106
クーポン引当金の増減額（△は減少）	209	402
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△60,326	38,062
その他	2,351	△680
小計	56,715	375,841
利息の受取額	1,728	2,784
利息の支払額	△7,042	△7,774
法人税等の支払額	△73,889	△44,724
営業活動によるキャッシュ・フロー	△22,488	326,127
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,845	△41,291
無形固定資産の取得による支出	△3,000	△17,212
差入保証金の回収による収入	58,571	21,286
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△254,795	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△201,069	△37,218
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△110,831	△104,994
新株予約権の行使による株式の発行による収入	165	664
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
自己株式の取得による支出	△96,800	△99,981
新株予約権の発行による収入	11	145
財務活動によるキャッシュ・フロー	△217,455	△214,165
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△441,013	74,744
現金及び現金同等物の期首残高	3,905,323	2,936,000
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,464,310	3,010,744

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

前中間連結会計期間（自 2024年9月1日 至 2025年2月28日）

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

① 当社は、2025年1月14日の取締役会において2025年1月15日から2025年3月31日にかけて、発行済普通株式総数500,000株、取得総額150,000千円を上限に自己株式を取得することを決議し、2025年2月28日に普通株式283,600株を東京証券取引所の市場買付により96,778千円で取得を行いました。

この結果、自己株式が96,800千円増加し、当中間連結会計期間末において、自己株式が96,800千円となっております。

② 当社は2024年11月27日開催の第13回定時株主総会決議により、2025年1月10日付で、会社法第452条の規定に基づき、資本準備金の額を2,054,957千円減少し、これらをその他資本剰余金に振り替えるとともに、増加後のその他資本剰余金の一部を繰越利益剰余金に振り替え、欠損補填を実施しております。

この結果、利益剰余金が1,541,837千円増加し、当中間連結会計期間末において、利益剰余金が108,426千円となっております。

当中間連結会計期間（自 2025年9月1日 至 2026年2月28日）

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2025年12月5日の取締役会において2025年12月8日から2026年2月28日にかけて、発行済普通株式総数300,000株、取得総額100,000千円を上限に自己株式を取得することを決議し、2025年12月9日までに普通株式290,800株を東京証券取引所の市場買付により99,981千円で取得を行いました。また、2025年11月26日の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として105,263株の自己株式の処分を行いました。

この結果、自己株式は取得により99,981千円増加、処分により36,974千円減少し、当中間連結会計期間末において、581,116千円となっております。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

※ 資産から直接控除した貸倒引当金

	前中間連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計年度 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
流動資産	一千円	15,630千円

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
給料及び手当	756,654千円	824,122千円
広告宣伝費	565,173	627,755
賞与引当金繰入	—	24,241

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※1 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
現金及び預金	3,464,310千円	3,010,744千円
現金及び現金同等物	3,464,310	3,010,744

※2 重要な非資金取引の内容

譲渡制限付株式報酬制度における自己株式の処分は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
自己株式の減少額	一千円	35,999千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間（自 2024年9月1日 至 2025年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他（注1）	合計（注2）
	マーケットプレイス	エージェント	計		
売上高					
一時点で移転される財	2,373,156	—	2,373,156	—	2,373,156
一定の期間にわたり移転される財	354,840	1,987,406	2,342,247	—	2,342,247
顧客との契約から生じる収益	2,727,997	1,987,406	4,715,404	—	4,715,404
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への営業収益	2,727,997	1,987,406	4,715,404	—	4,715,404
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,727,997	1,987,406	4,715,404	—	4,715,404
セグメント利益又は損失（△）	323,202	△107,770	215,432	△17,239	198,193

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、中間連結損益計算書上の営業利益と一致しております。

II 当中間連結会計期間（自 2025年9月1日 至 2026年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計（注）
	マーケットプレイス	エージェント	計	
売上高				
一時点で移転される財	2,562,607	—	2,562,607	2,562,607
一定の期間にわたり移転される財	407,907	2,020,658	2,428,565	2,428,565
顧客との契約から生じる収益	2,970,514	2,020,658	4,991,173	4,991,173
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への営業収益	2,970,514	2,020,658	4,991,173	4,991,173
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—
計	2,970,514	2,020,658	4,991,173	4,991,173
セグメント利益又は損失（△）	366,636	△134,822	231,813	231,813

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、中間連結損益計算書上の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

前連結会計年度において、当社の連結子会社であった株式会社クレストスキルパートナーズ（旧株式会社ココナラスキルパートナーズ）の全保有株式を譲渡したため、株式会社クレストスキルパートナーズ（旧株式会社ココナラスキルパートナーズ）及びその子会社であるCSP1号投資事業有限責任組合は、当社の連結の範囲から除外しております。これにより、当中間連結会計期間から「その他」の区分を廃止しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。